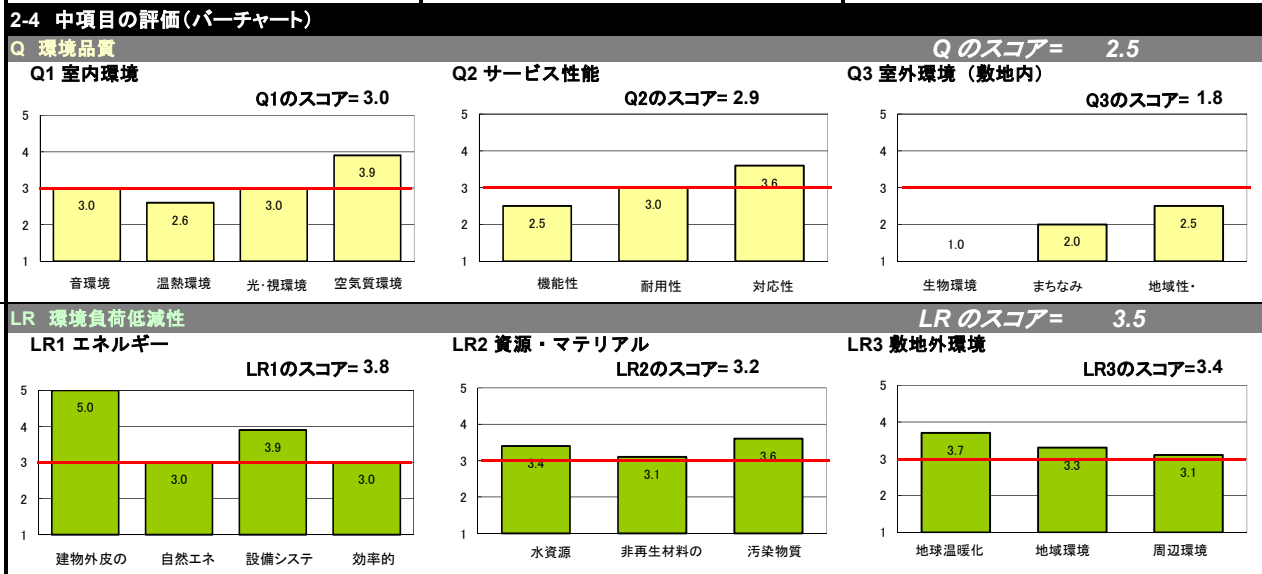
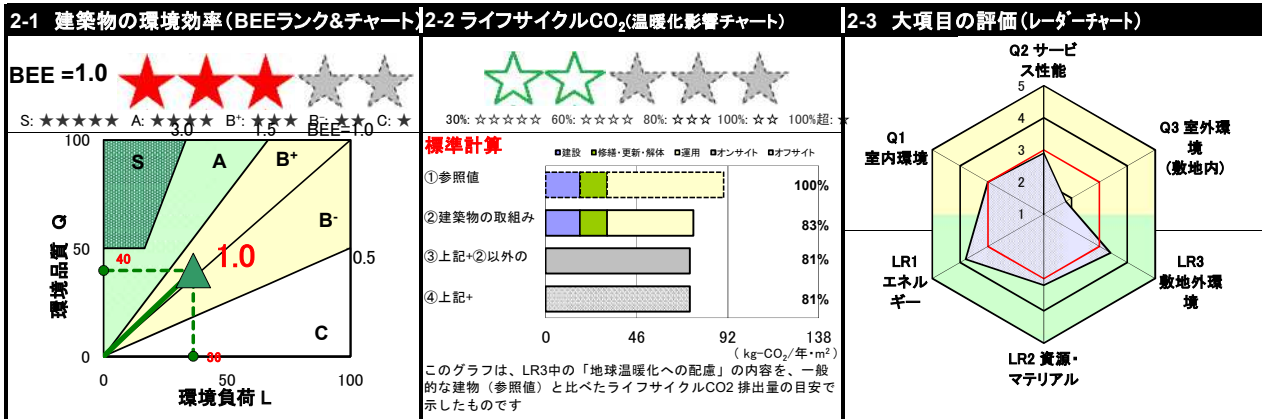


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	横須賀米軍(3)工場(295)新設工事	階数	地上4F
建設地	神奈川県横須賀市楠ヶ浦町 (横須賀海軍施設)	構造	SRC造
用途地域	工業地域、防火地域指定なし	平均居住人員	1,000 人
地域区分	7地域	年間使用時間	2,920 時間/年(想定値)
建物用途	事務所・工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2030年11月 予定	評価の実施日	2022年9月28日
敷地面積	17,569 m ²	作成者	マン・テック株式会社
建築面積	6,405 m ²	確認日	2022年9月29日
延床面積	9,443 m ²	確認者	マン・テック株式会社



3 設計上の配慮事項		
総合 ・室内環境、サービス性能への配慮。 ・敷地内外環境への配慮。 ・エネルギー、資源マテリアルの確保に努めている。		その他 ・特に無し。
Q1 室内環境 ・内装材はF☆☆☆☆を採用。 ・条例により全館禁煙としている。	Q2 サービス性能 ・仕上材の耐用年数、床・天井系床材20年、壁・せつこう板・30年、天井・せつこう板・30年。 ・階高3.90m以上。 ・壁長さ比率0.08。	Q3 室外環境(敷地内) ・特に無し。
LR1 エネルギー ・BPI _m =0.67。 ・BEI _m =0.71。	LR2 資源・マテリアル ・衛生器具は節水型の器具を選定している。 ・LGS下地の採用により、解体時に躯体と仕上材が容易に分別可能。 ・有害物質を含まない防水工事のプライマーを採用。 ・ノンフロン断熱材を採用。	LR3 敷地外環境 ・ガス設備を設置しておらず、大気汚染の発生なし。 ・「光害対策ガイドライン」チェックリストの過半を満たす、広告物照明無し。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される